

スリム 差筋アンカー

KIYOTEC SLIM ANCHER
SLD10 SLD13 SLD16

従来製品よりスリムなアンカースリーブ！
ドリル径を細く施工出来
打込みの力が少なくて済みます！

*社内実験データなので現場により差違があります

用途

1. 間仕切り用差し筋
2. 土間スラブ
3. 建築かさあげ工事等

打込棒不要で、
施工を
1工程カット！

スリムなので
打込み易く
力の必要なし！

簡単と確実を
両立させる
省力化施工を
可能に！



SAFTY

GOOD
PRICE

HIGH
PERFORM-
MANCE

 協和機材株式会社

異形棒鋼と本体打込式アンカーを圧着「プレスカシメタイプ」 スリム差筋アンカー

KIYOTEC SLIM ANCHER
SLD10 SLD13 SLD16

スリム
アンカー
特徴

ドリル径が小さくなり、飛躍的な作業の効率化アップが可能！



関連
商品

アンカーの曲げ加工品も
製作出来ます

各種アンカーの曲げ加工品も
承っております。ご相談または、
お問い合わせください。



基本
注意事項

- 施工の際は保護具（マスクメガネ等）を着用してください。
- 一般にコンクリートアンカーは、コンクリート強度、アンカーの外径および埋込み深さが大きくなるほど引抜強度が高く成ります。（モルタルが塗ってある場合は、その厚さを埋込み深さから差引く）
- アンカーの外径に合ったドリルで適正サイズの穴をあけて確実に埋込んで下さい。
- 埋込みピッチや端あきが小さ過ぎると、コンクリートの破壊や亀裂を生じて、予期した引抜強度を得られない場合があります。原則としては、端あきはアンカー外径の5倍以上、埋込みピッチはさらに大きくとって下さい。
- アンカーの許容荷重について各アンカーの表に示した数値および計算により求めた強度は、アンカーが抜け出るかコンクリートまたはボルトが破壊するまでの最大値ですから、使用に際してはアンカーが使用される状態や目的によって許容荷重を設定して下さい。基本的な考え方として、普通の使用状態で、許容荷重は最大荷重の25～30%程度です。

標準
施工手順

- 穿孔する位置の決定、墨出し、アンカーサイズに適合するドリルを選ぶ、穿孔する深さを確認する。

 - ドリル径および穿孔深さは弊社の指定による。
 - 深さは穿孔機器の調整或はドリルにマークを付ける等による。
 - 穴の深さと施工面に直角になるように注意する。
 - 墨出しの位置に正確に施工する。
- 集塵機、ブロワー等を使用して穴内の切粉を除去する

 - 十分に行なう。
 - 特に、穴底に切粉が残らないように注意する。
- 穴内へアンカーを軽く叩いて挿入する、打込みの手ごたえ又は音が変わるまで打ち込む。

 - アンカーを穴に挿入する前にコーンが脱落しないよう、あるいは斜めにセットされていないが十分注意する。
 - ハンマーの重さは、アンカーのサイズに合ったものを用いる。

規格



品番	スリーブ		施行		最大引抜強度	梱包
	外径 × 長さ	穿孔径	穿孔長			
D10×450(φ10.0mm)	10.0mm×32mm	10.5mm	45mm	15 KN	50 本	
D13×600(φ13.0mm)	13.0mm×38mm	13.5mm	55mm	18 KN	30 本	
D16×750(φ18.0mm)	18.0mm×50mm	18.0mm	60mm	22 KN	20 本	

*最大引抜強度は社内試験値で規格値ではありません

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「本カタログ等」をよくお読みください。

協和機材株式会社
URL <http://www.kiyotec.com/> E-mail info@kiyotec.com

本社 〒331-0048 埼玉県さいたま市西区清河寺 1244-1
TEL.048-779-8491 FAX.048-779-8490

技術研究所・工場 〒331-0048 埼玉県さいたま市西区清河寺 1255-1
TEL/FAX.048-623-8571

2018.1月号
大三建商株式会社



<https://www.daisan-k.com/>